

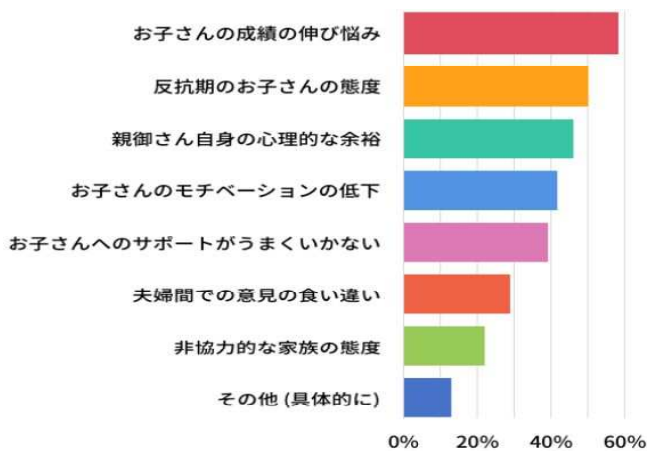
# 1/05岡白入試まで、残り143日 1/11県立入試まで、残り149日 小6：受験メインのプランを

中入試まで150日を切りました。この時期は、**目標設定と過去問演習を軸とした弱点对策の習慣化**こそが最優先課題です。

一方、各中学の令和2年度入試要項が発表され、第一志望合格までの道のりがますます現実味をおびて来ています。この時期になると、志望校と実際の成績のギャップや焦りから、保護者様・お子様双方にいろいろなストレスが起こりがちです。

以下は、ある民間調査機関が今年7月におこなった受験に関する悩み事のアンケート結果です。

**Q:親御さんのストレスや悩みの種になってしまうのはどのようなことですか？(複数可)**



※その他

- 第一志望校が具体的ではないので、勉強への目標がたてにくい。
- やる気が感じられないのに、受験を続けるという姿勢。
- 本当に中学受験をすることが良いかどうか迷う
- 夫が短気で、中途半端に口を出す。偏差値ばかり見て判断する。
- 他の子と色々と比較してしまう。
- 家庭学習環境時の、下の子の行動やお世話
- 子どもが主体的になれるよう上手く誘導できないこと
- 時間管理・スケジュール管理
- 塾代や学費など、今後かさんでくる金銭面の不安
- フルタイム共働きの夫婦のため、子どもが自宅学習している時、進捗状況をチェックできないこと。
- 祖父母の勝手な口出し
- 習い事との両立、やめ時に関して

**Q:今までで、お子さんとの接し方で失敗したなと感じたことを教えてください。(自由記述)**

- 「宿題したの?」「もっと勉強の量を増やしたら?」とつい勉強の事ばかりを口にしてしまった事。
- 頑張っていないと言ってしまい子供がいじけてしまった。
- 叱るつもりが、ストレス爆発で長時間の説教に。時間が足りないくらいなのに悪循環。
- 子供が勉強しないと、つい感情的に怒ってしまう。
- やる気がない子に厳しい言葉は発してしまった時
- 子どもからどうしても中学受験がしたいと頼み込まれて、受験勉強を始めたのに、やる気が見られない時に、もう辞めたらとか、地元の中に行けば!と言い放ってしまうこと。
- ファイリングなど、子供にさせようとしたこと。これは、最初から無理だと思って親がすべき、と最近知りました。
- 失敗を許さない態度で接していたため、間違いを指摘すると怒り狂い、話を聞いてもらえない。
- 本人は努力しているが結果がなかなか出ない時に、否定するような言葉を投げつけてしまったこと。
- テストの結果が悪かった時についきつい言葉をかけてしまい、その後しばらく子供が落ち込んでしまい成績が落ちてしまったこと
- 計画したことをやらなかったときにきつく怒ってしまったこと。どうしても大人目線で考えてしまい、まだ小学生だということを忘れてしまう。
- テレビ大好きな子に育ててしまった。。

## 9/14(土)小6保護者勉強会 第一志望合格! 受験メインのプランの立て方

時: 令和元年9月14日(土) 10:30~11:30

所: 朝日塾宙SOLA (WITHビル)

配付資料: 「過去問DVD」「県内外入試の詳細」等

受験までのカウントダウンが進むにつれ、不安や焦りも予想以上に増していきます。どうしたら、不安や焦りを感じずに合格必勝の勉強スタイルができていくのでしょうか。長年の経験を基に、これから4ヶ月あまりの合格プランの立て方と必勝法をお話します。

また、岡山県内外の中学入試問題5~10年分を収集した「過去問DVD」の無料配布(塾生のみ)いたします。同時に過去問の活用法についてもご説明します。忙しい折ではございますが、奮ってご参加いただきますようお願いいたします。

お申し込みは、生徒様のお名前をご記入の上、**メール**([info@sola-e.net](mailto:info@sola-e.net) か**FAX**(086-255-5402) **24H受付**で。※定員は15名です。(定員になり次第、締切とさせていただきます。お申し込みはお早めに。